



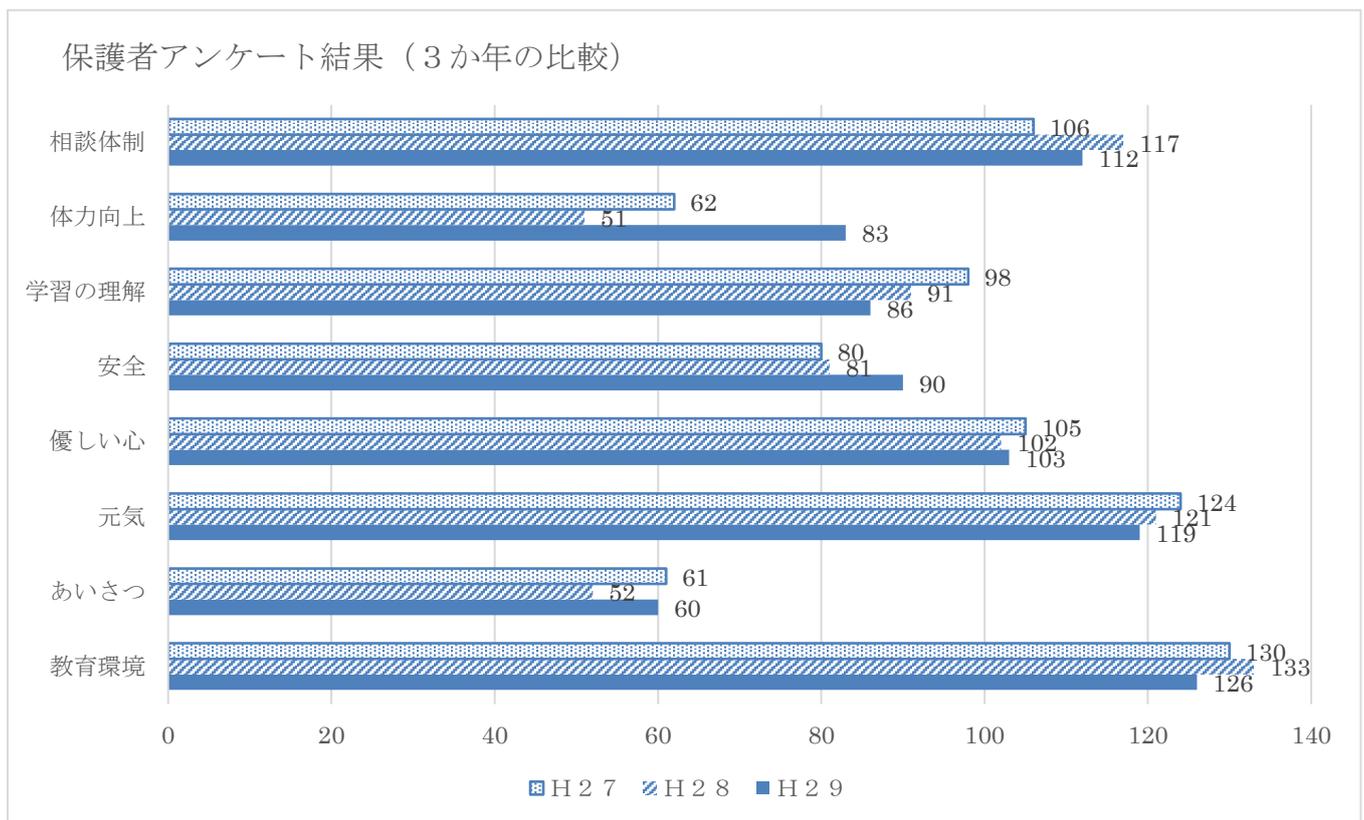
早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、過日実施いたしました学校評価に係るアンケート調査の結果についてまとめましたのでご報告いたします。ここ数年全体的によい評価をいただき、ありがとうございます。昨年度と比べると今年度は「体力向上」「安全」「あいさつ」の項目で大きな伸びがみられました。ただ全体的にみると、3項目とも他の項目より得点が低く、本校の課題となっております。

本校では、「社会に開かれた学校」という視点に立ち、これまで以上に家庭や地域の皆様とともに手を取り合って教育活動を推進していきたいと思っております。皆様からいただきました貴重なご意見・ご要望は、すぐに取り組みするもの、また学校や家庭・地域と協議をしながら進めていくものなど整理しながら、今後対応していきたいと思っております。

今後とも、本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 1 保護者アンケートの結果から

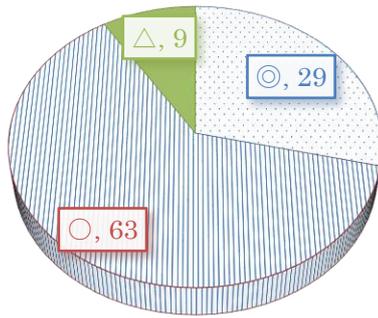


※ ◎を2点，○を1点，△を-1点，×を-2点として計算しています。

【考察】 今年度の特徴として、「体力向上」と「安全」の項目で大きな伸びを示しています。「体力向上」の伸びは、連合運動会での本校児童の活躍や持久走記録会の公開などが一因として考えられます。これに比して「学習理解」や「元気」の項目においては、やや下降傾向となっています。全体的にみると、多くの方から高得点をいただいております。今後も取組を見直しながら、この結果を維持していきたいと考えております。

## 2 家庭での児童の様子から

家庭で話をしっかりと聞くことができますか



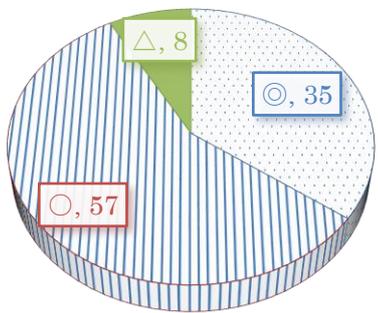
【結果】

90%以上の児童が、話をしっかりと聞くことができます。

【家庭で心がけていること】(抜粋)

- ・相手の目を見て、話をするようにさせている。
- ・毎日少しの時間でも、学校であったことや一日の出来事を聞くようにしている。
- ・親子の会話を大切にしているようにしている。

家庭であいさつはしていますか。



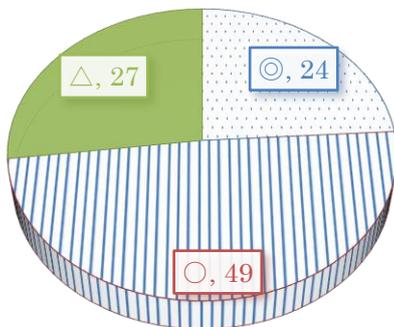
【結果】

家庭では、90%以上の児童があいさつをしています。

【家庭で心がけていること】(抜粋)

- ・自分から、相手の目を見て、大きな声で、はっきりと。
- ・「はい」という返事や「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるよう躰けている。
- ・近所の人や路上で人と会ったときにもあいさつするように促している。

家庭で手伝いを進んでしていますか。



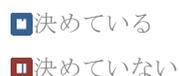
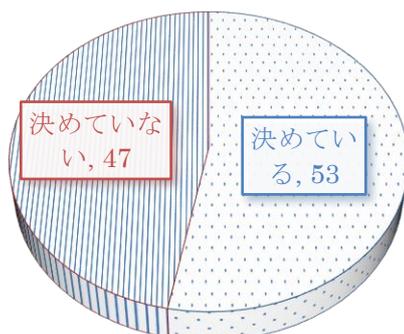
【考察】

進んでお手伝いをしている児童が1/4、言われたことをするなど「だいたいできてい」児童が1/2というのが実態です。

【家庭で心がけていること】(抜粋)

- ・食器の片付けや新聞を取りに行くことなど、やることを決めてやらせている。
- ・できることは任せて、難しいことは親と一緒にやるようにしている。
- ・お手伝いをしたら、「ありがとう」の一言を添えている。

家庭でゲームやテレビの時間を決めていますか。



【考察】

テレビやゲームの時間を決めている家庭が50%強とわずかながら上回っています。

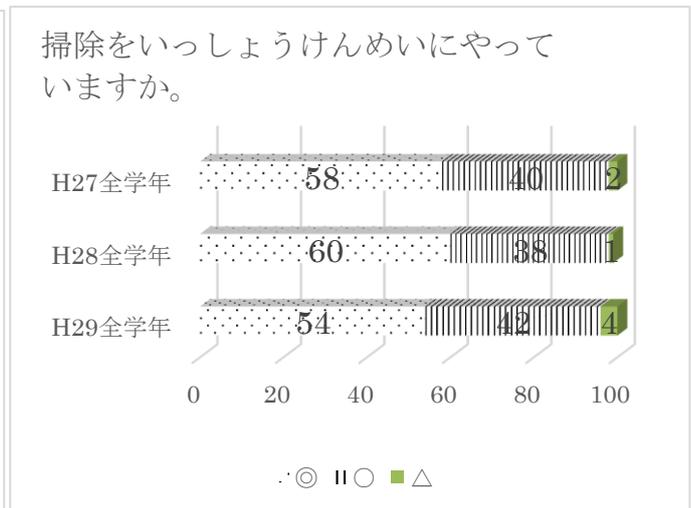
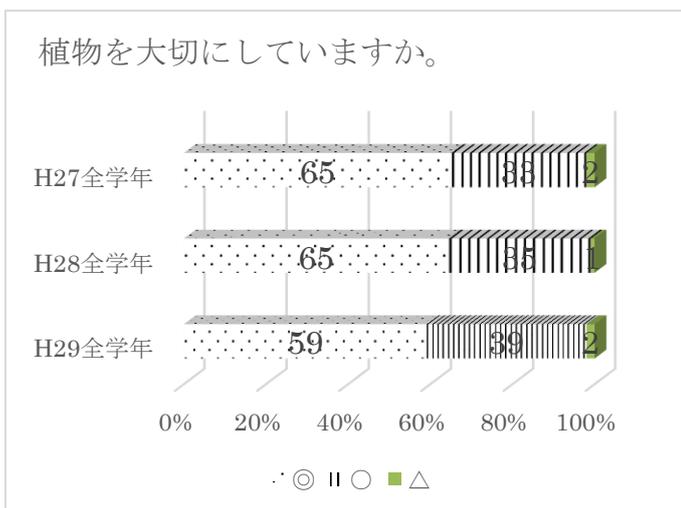
【家庭で心がけていること】(抜粋)

- ・すべての準備(宿題など)がおわってから、ゲームをさせている。
- ・親の前でやらせるようにしている。
- ・タイマーでやる時間をセットしている。
- ・長くやっているときには、注意をする。
- ・平日はやらせない。休みの日もやることをやってから。

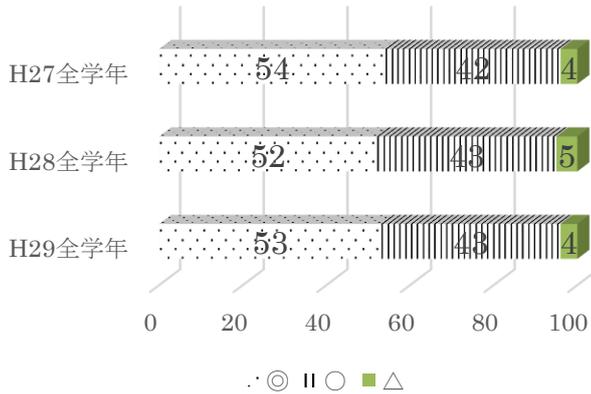
### 3 保護者アンケートの意見欄から (主なもの)

- 学習規律をきちんと指導してくれ、落ち着いた学習をしている。
- 読み聞かせボランティアをやっているが、子どもたちが絵本を集中してみてくれて素直な子どもたちだなあと感じる。行事にも楽しんで取り組んでいる様子を見て、生き生きと活動している様子がみられる。
- 今年から「持久走記録会」が始まったり、連合運動会に向けて放課後の練習をしたりと、本番に向けての事前の指導をしっかりとやってくれている。
- 毎日楽しく登校して、授業も理解できているようです。
- いつも子どものことを気にかけていただいております。
- みんな仲良く、いじめのない学級にして欲しい。
  - いじめのない学級づくりを目指して、教科の指導を充実するとともに子どもたちが居がいのあるクラス作りを目指して、職員の生徒指導の力量や学級経営力を高めていきます。
- 校庭整備（石拾いや落ち葉掃き）を子どもたちにやらせてもよいのではないのでしょうか。
  - 来年度は、親子除草など取組を取り入れていきます。
- 下校時、ふざけあって帰る子どもがいるので心配です。
  - 下校の状況を把握するとともに、下校指導の徹底や一斉下校などの充実を図っていきます。
- アンケートなのになぜ名前を書かなくてはいけないのでしょうか。
  - 保護者の皆様の要望を把握するために、名前をご記入いただいております。
- 校舎内にいつでも入れるので忘れ物を取りに行きやすいが、不審者などが入りやすい気がする。どんな対策をたてているのか知りたい。
  - 「学校のきまり」として子どもたちには、職員玄関から入るように指導しています。具体的な防犯対策として、授業中は、東門・西門や各昇降口の扉を閉めたり、学校応援団の方の見守りや教職員による見回り活動をしたりしています。また、放課後は、校務員に職員玄関以外の昇降口を施錠してもらうようにしています。さらに、校舎内にいる方への声かけをするとともに保護者の方へは来校する際に必ず名札を着用するようお願いしております。今後も「安全安心」を守るため、取組の徹底を図っていきます。
- レモンのそばの酒屋さんのところに信号機をつけて欲しい。
- 通学路の歩道が整備されていないところや見通しの悪いところがあるので、安全性を向上して欲しい。
  - 信号機の設置や歩道の整備に関しては、関係する行政機関と連携しながら通学路の安全の向上を図っていきます。

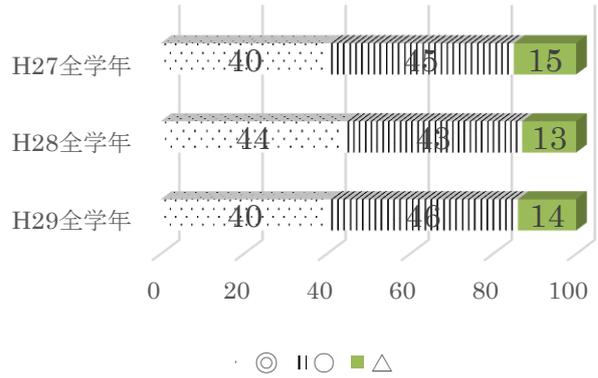
### 4 児童アンケートから



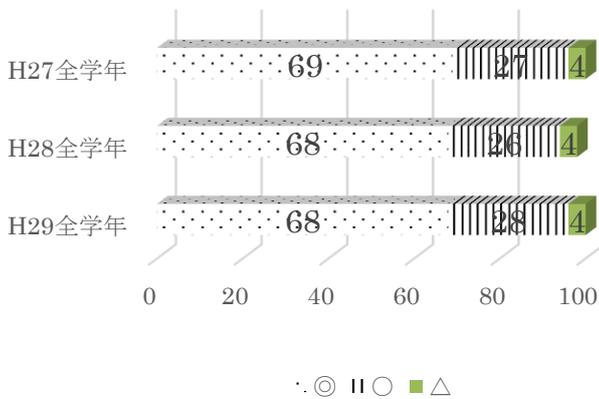
元気よくあいさつをしていますか。



困っていることを先生に相談できますか。



学校に来るのが楽しいですか。

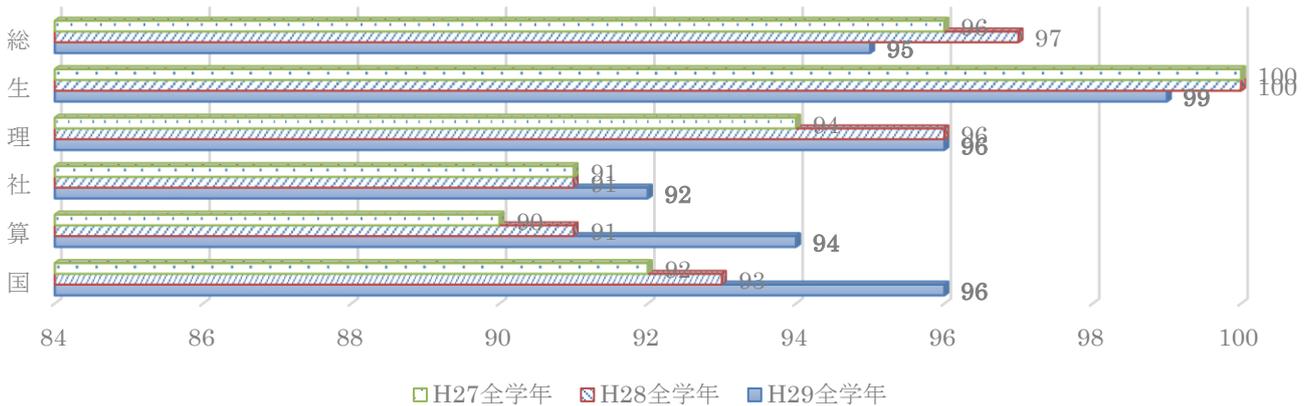


【考察】

全体的に大きな変化はみられませんが、「学校に来るのが楽しい」と答えた児童は、「◎楽しい」と「○ふつう」を合わせて95%以上となっています。

「あいさつ」については、TPOに応じたあいさつができるよう、道徳・学級活動などの授業や「あいさつ運動」の取組を通して、繰り返し指導しております。

あなたは、学校の勉強がよくわかりますか。



※数値は、「よくわかる」「わかる」を合わせたものを百分率で表示しています

【考察】

全体的に見ると、「勉強がよくわかる」と答えた児童がいずれの教科も90%を超えており、おおむねよく理解されていると考えられます。今年度の特徴としては、特に「国語」「算数」において「勉強がよくわかる」と答えた児童の割合が大きく増えたことです。「国語」については、学校課題研究で昨年度より「国語」を研究してきた成果が結果につながっているとみられます。また、「算数」については、チームティ칭ングや少人数指導を取り入れ、「個に応じた指導」を充実していることの成果の表れだと考えられます。